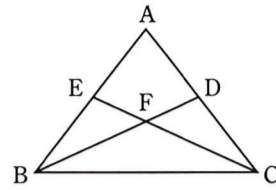


①  $AB=AC$  の二等辺三角形  $ABC$  の、底角  $B, C$  の二等分線と、 $AC, AB$  との交点を  $D, E$  とする。また、 $BD, CE$  の交点を  $F$  とする。このとき、次の問いに答えよ。

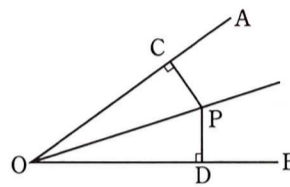
- (1)  $\triangle FBC$  が二等辺三角形になることを証明せよ。
- (2)  $FD=FE$  を証明せよ。



① 【各10 - 20点】

(1)	
(2)	

②  $\angle AOB$  の二等分線上に点  $P$  をとり、 $P$  から  $OA, OB$  におろした垂線の足を  $C, D$  とするとき、 $PC=PD$  となることを証明せよ。



② 【15点】

(1)	
-----	--

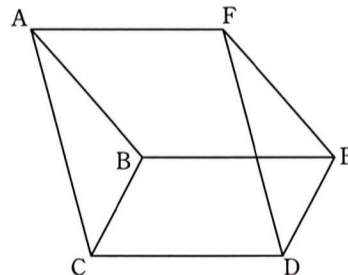
③ 次のことがらの逆をいい、それが正しければ○、誤りならば×をかけ。

- (1)  $a=0$  ならば、 $ab=0$  である。
- (2)  $\triangle ABC$  において、 $\angle B=\angle C$  ならば、これは  $AB=AC$  の二等辺三角形である。
- (3) 正方形の4つの辺の長さは、すべて等しい。

③ 【各5 - 15点】

(1)	
(2)	
(3)	

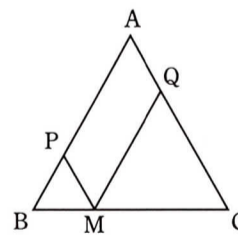
④ 辺  $BE$  を共有する  $\square ABEF$  と  $\square BCDE$  がある。このとき、四角形  $ACDF$  は平行四辺形であることを証明せよ。



④ 【15点】

(1)	
-----	--

⑤  $AB=AC$  である  $\triangle ABC$  の底辺  $BC$  上に1点  $M$  をとり、 $M$  から  $AB, AC$  にそれぞれ平行な直線をひき、 $AB, AC$  との交点を  $P, Q$  とするとき、 $PM$  と  $QM$  の長さの和は一定であることを証明せよ。

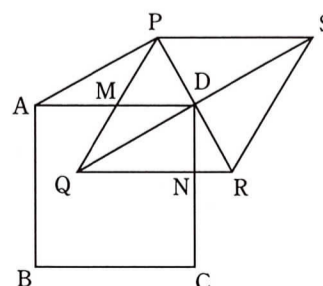


⑤ 【15点】

(1)	
-----	--

⑥ 右の図で、正方形  $ABCD$  の頂点  $D$  に、ひし形  $PQRS$  の対角線の交点が重なっており、 $AD=QR, AD \parallel QR$  である。また、辺  $AD$  と  $PQ$  の交点を  $M$ 、辺  $CD$  と  $QR$  の交点を  $N$  とする。次の問いに答えよ。

- (1) 四角形  $PADS$  が平行四辺形であることを証明せよ。
- (2)  $\angle MDQ=a^\circ$  のとき、 $\angle DRN$  の大きさを  $a$  を用いて表せ。



⑥ 【(1)15, (2)5 - 20点】

(1)	
(2)	